

授業科目名	ジェンダー論		授業形態	講義	授業科目区分	一般科目 (社会・文化・自然科学)		
担当教員名	前田 博子				補助担当者名			
単位数	1 単位		履修年次	1年次	受け入れ人数	180		
授業の概要	各自のジェンダー意識を自覚する機会を提供する。国際社会と国内におけるジェンダーに関する解釈とその取り組みについて知識を提供する。社会のさまざまな場面におけるジェンダーバイアスに敏感になること、人権問題としてのジェンダー課題の理解力が向上することが期待される。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
	■認知的領域	ジェンダーに関する課題と取り組みについて知識を得る。ジェンダー課題の背景についての理解を高める。	授業期間				定期試験	割合%
			授業	テスト	レポート	発表		
	■情意的領域	授業に積極的に参加し、授業における課題に積極的に取り組む。	○		○			50
□技能的領域								
成績評価の基準	学期末試験の成績、毎回の授業時に課されるレポートへの取り組みを総合的に評価する。							
テキスト、教材 参考書	テキスト：適宜プリントを配付する 参考書：富岡恵美子・吉岡睦子編・「現代日本の女性と人権」（明石書店）、金城清子「法女性学のすすめ」（有斐閣）							
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)					
オフィス・アワー	火曜日の午後（606研究室）							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	前田 博子	本時の進め方 ダイバーシティ 多様な社会について			資料等の予習・復習			
2	〃	ジェンダーとは LGBTについて			資料等の予習・復習			
3	〃	人権と女性の権利			資料等の予習・復習			
4	〃	国際社会の動き 女子差別撤廃条約			資料等の予習・復習			
5	〃	職場における男女差別 男女雇用機会均等法			資料等の予習・復習			
6	〃	社会と家庭生活における共同・協力 男女共同参画社会基本法			資料等の予習・復習			
7	〃	ハラスメントについて			資料等の予習・復習			
8	〃	全体のまとめと試験			資料等の予習・復習			